

市川市観光振興ビジョン

～気づいて市川 築いてICHIKAWA～



はじめに

市川市は千葉県の北西部に位置し、東京都心から 20km 圏内に市域全体が含まれています。東京都との間に流れる江戸川や貴重な斜面林の緑など、水と緑が織りなす自然環境を有する一方で、先史時代からの歴史を物語る文化財や、景観に深い味わいをもたらす歴史的建造物が市内各地に残されています。また、大正時代から昭和時代にかけて、多くの文化人が市川市を拠点として創作活動を展開してきました。都心へと通勤・通学する住民が多く、「観光地」というイメージが希薄ながらも、歴史的・文化的資源や自然など様々な観光資源を有しています。

国内では、平成 18(2006)年 12 月に「観光立国推進基本法」が成立し、平成 20(2008)年 10 月に設置された観光庁主導のもと、「住んでよし、訪れてよしの国づくり」に取り組み、「観光立国」の実現を目指しています。また、観光を通じて社会参加することにより、地域の自主・自律の精神、郷土愛も醸成され、地域の活性化にもつながると期待されることから、観光は「成長戦略の柱」、「地方創生への切り札」として期待されています。

他方、新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光需要は大きく減少し、全国の旅行業・宿泊業をはじめとする関連産業に深刻な影響を及ぼしています。国では感染の状況等を見極めつつ、「Go To トラベル事業」の開始や、ワーケーションなど働き方改革とも合致した、より安全で快適な新しい旅行スタイルの普及を目指しています。

こうした中、市川市との積極的な関わりを持つ人を増加し、地域や経済を活性化させるために、本市の観光に携わる全ての関係者が一体となって目指すべき指針が求められてきました。そこで、市川市では、本市の観光についての明確な将来像を地域で共有する「市川市観光振興ビジョン」を策定いたしました。本ビジョンをもとに、市民の皆様から市川市を来訪される方まで、たくさんの方に「市川ファン」になっていただくことを目指し、観光政策を展開してまいります。

最後になりますが、「市川市のこれからを考えるワークショップ」参加者の皆様や「市川市観光振興ビジョン策定協議会」構成員の皆様、各種ヒアリングやパブリックコメントにて貴重なご意見をお寄せいただいた皆様をはじめとして、本ビジョンの策定にご協力いただきました全ての皆様に対しまして、心よりお礼申し上げます。

令和4年3月
市川市長

村越 祐民

— 目 次 —

はじめに

第1章 観光振興ビジョン策定の目的と策定手順	1
1-1 背景と目的	1
1-2 策定手順と体制	2
第2章 市川市の観光の現状	3
2-1 市川市の観光をとりまく現状	3
(1) 全国的な観光の動向	3
(2) 直近の国内観光の動向	4
(3) 国の観光政策	5
(4) 千葉県の観光動向	7
(5) 千葉県の観光政策	9
2-2 市川市の観光の実態・ニーズ	10
(1) 市内の観光動向	10
(2) 現状把握調査等の結果	16
2-3 ワークショップ等結果概要	27
第3章 将来像とキャッチフレーズ	34
3-1 将来像	34
3-2 キャッチフレーズ	36
<キャッチフレーズに込めた思い>	37
第4章 市川市の観光の取組課題	38
第5章 基本方針（施策の方針）	39
5-1 施策の考え方	39
5-2 各施策	40
(1) 施策体系	40
(2) 個別施策	41
第6章 リーディングプログラム	45
巻末資料	51
1. ワークショップ・協議会等の実施概要	52
2. パブリックコメントの実施概要	55
3. 現状把握調査の実施概要	58